

2025 年 8 月 1 日

～今年の題材は「青森開港400年 う と う ちゅうなごんやすかた 善知鳥中納言安方と龍神」～

「青森ねぶた祭」にマルハニチロ倭武多会が57回目の出陣

マルハニチロ株式会社（本社所在地：東京都江東区、代表取締役社長：池見 賢）は、青森県青森市で2025年8月2日（土）～7日（木）まで開催される東北三大祭りのひとつ「青森ねぶた祭」に、マルハニチロ倭武多会として出陣します。今年の大型ねぶたの題材は、「青森開港400年 う と う ちゅうなごんやすかた 善知鳥中納言安方と龍神」です。



マルハニチロ倭武多会「青森開港 400 年 う と う ちゅうなごんやすかた 善知鳥中納言安方と龍神」（ねぶた制作 手塚 茂樹氏）

マルハニチロと青森県のつながりは古く、マルハニチログループの株式会社マルハニチロ北日本 青森工場は、1952年から操業を開始しており、缶詰「月花さば水煮」などの商品を生産しています。

マルハニチロ倭武多会は、1953年に「青森ねぶた祭」に初めて参加し、今年で57回目の出陣です。昨年に引き続き大型ねぶたの製作は、ねぶた師の手塚 茂樹氏が担当します。今年の題材は、青森開港400年を祝い、さらなる飛躍と安寧、そして青森市の繁栄を願って、龍神の背に乗った航海・漁業守護の神である善知鳥中納言安方が、令和の海を進む姿を描いています。

当社は「青森ねぶた祭」を通じて、伝統文化の継承とともに地域社会へ貢献してまいります。

以上

報道各位からのお問い合わせ先

マルハニチロ株式会社 経営企画部

ブランドコミュニケーション・広報グループ

メール koho@maruha-nichiro.co.jp

2026年3月

マルハニチロは、Umiosへ

